

令和7年4月11日(金)

50th
ANNIVERSARY



生徒指導ガイダンスや新入生オリエンテーションが終わると、各学級ではさまざまな話し合いや決め事を確認していくようになります。年度初めのこの時期は、1年間円滑に学校生活を送るための大切な準備期間となります。同時に、これらの活動を通して、人間関係づくりも行っていきます。仲のよい友達と違う学級になってがっかりすることもあります。新たな出会いを前向きにとらえて、自分の人間関係をさらに広げていく好機となります。1時間目に3年生の教室を覗いたら、委員会活動の担当者を決めていました。生徒が司会をしながら、和やかに話し合いを進めていました。



3校時は、避難訓練を実施しました。本校は、学期に1回ずつ、年間3回の訓練を行っています。本日の想定は、「震度5以上の地震が発生し、校舎に破損の恐れがある」というものでした。校舎は耐震構造となっていることから、震度5程度ではまず倒壊することはありません。ですが、年度初めの避難訓練なので、避難経路の確認の意味を含めて、グラウンドへの避難を行いました。避難してから人員確認まで含めて4分15秒でした。第1回目としては、まずまずですが、次回以降は3分を目指していきたいですね。次回からは、想定を変え、より実地的な訓練を行えるよう担当が企画中です。



本日から給食が始まりました。安全に素早く準備し、そして楽しく会食できるよう、事前の指導は入念です。給食は、空腹を満たすだけでなく、給食指導というように学習の一環として位置付けられているからです。1年生は、小学校の時に培った経験をもとに、思った以上に早く準備・配膳を行うことができました。素晴らしいですね。ちなみ、ふじみ野市は、初回の給食は必ずパン食になっています。これは小学校でも同じです。パンは、配膳しやすいので、準備に係る時間を短縮できるからです。今日は、コッペパンにドライカレーを挟んで食べるカレードックでした。スパイシーで美味しかったです。



午後は、部活動見学がありました。1年生は、みんな目をキラキラさせながら先輩の活動の様子を見ていました。入りたい部活は見つかったでしょうか。中学校生活における部活動は、生徒たちの自主的・実践的態度を育成したり、豊かな人間関係を醸成する大切な機会です。また、礼儀正しい行動や社会的な規範意識を学ぶ場でもあります。そして、目標をもって部活動に打ち込むことは、学校生活に張りをもたらし、大人になっても、部活動の思い出は、色濃く記憶に残りますし、そこで努力したことは将来に生きてくることも多くあります。

